

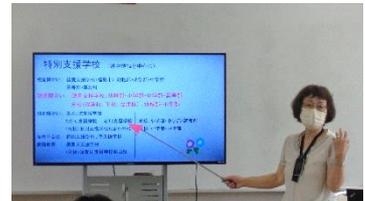


令和5年度 第2回まなびあいサロン

6月30日(金)に第2回まなびあいサロンを開催いたしました。
今回は幼稚部保護者、教育相談保護者を中心に13名が参加されました。

テーマ:『就学について知ろう～小学1年生になる前に～』

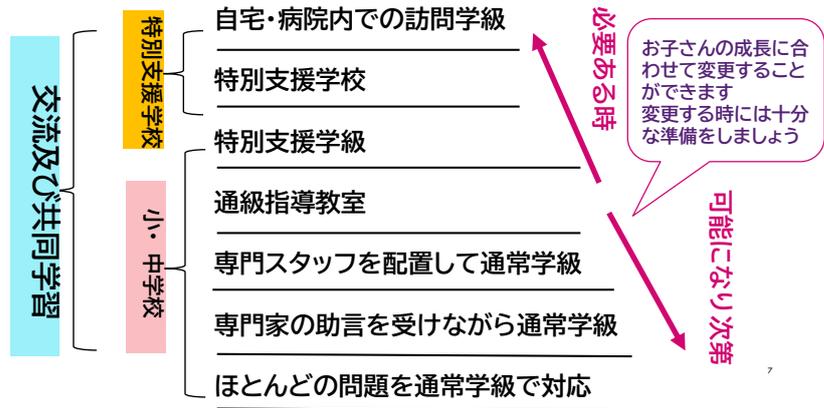
講師:本校 特別支援教育アドバイザー 古河 志津子



1 「学びの場」とは

子どもたちは居住地の
小中学校で学ぶことが原則です。しかし、支援や配慮が必要な場合は、その子に合った学びの場を考えていきましょう。

連続性のある多様な学びの場



2 学びの場を考えるときに

- 居住地の小学校や特別支援学校がどんなところで、どんな教育をしているのか、見学したり確認したりすることが大切です。※見学や教育相談をしましょう。
- 子どもの力や特長を伸ばせる学びの場を考えていきましょう。
- 入学後も子どもの成長に合わせて、学びの場を変更することができます。



3 小学校に入学したら

一年目の学校生活は、
毎日が初めての連続です。

新しい環境の中で、「見て、聞いて、やって、
知って、感じて」学校生活を理解していきます。

成長は、一人ひとり違います。
他の子どもと比べるのではなく、1か月前、1年前…の我が子を振り返って確認しましょう。

子どもの成長を、学校と共に確認し
あいましょう。協力・連携して、情報
を共有することが子どもの成長に
つながっていきます。

～参加者の感想～

☆子どもにとって、どの「学びの場」を選択すればよいか、しっかり検討していきたいと思います。
そのためにも、普段からの子どもとのやりとりを大切にしていきたいです。

☆早め早めに行動することが大切だと思いました。色々な選択肢を用意しておくことが、子どもの可能性を広げる一歩につながると感じました。